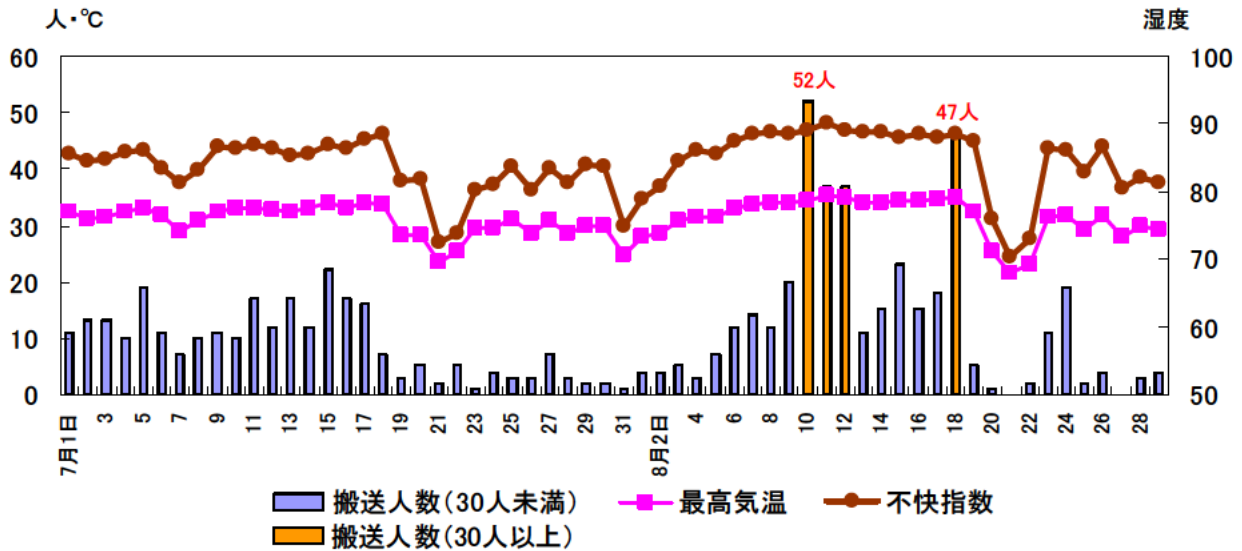


熱中症情報

＜搬送人数＞

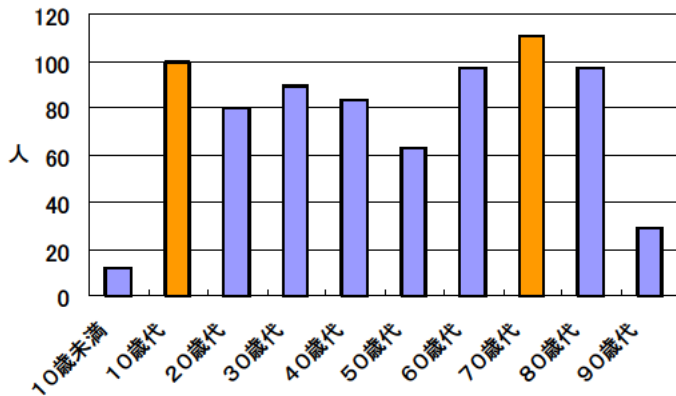
平成23年5月1日～8月29日までの搬送数は、計761人（5月6人、6月92人、7月276人、8月387人）です。8月3日以降、真夏日が17日続き、特に8月10～12日の3日間と18日は、1日の搬送数が30人以上でした。8月10日はイベント会場で36人が搬送され、計52人と今年の最高値です。23～24日と10人以上の日もありましたが、19日からは顕著に減少しています。



【消防局】熱中症関連情報 <http://www.city.yokohama.lg.jp/shobo/nettusyo.html>

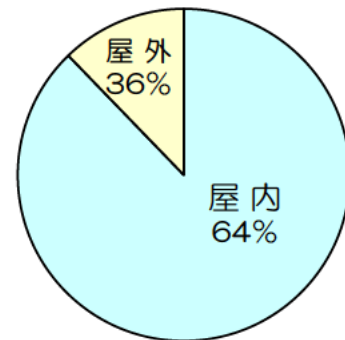
＜年齢別＞

70歳代が一番多く15%を占め、次に10歳代が13%でした。60歳代、80歳代と続いています。



＜発生場所＞

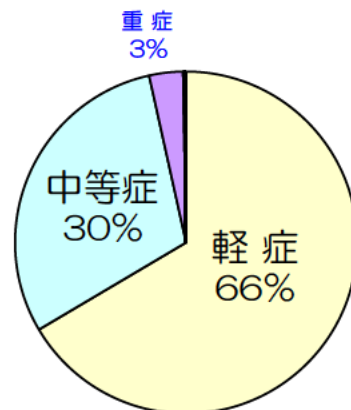
屋内が64%、屋外が36%であり、屋内での発生が多いです。



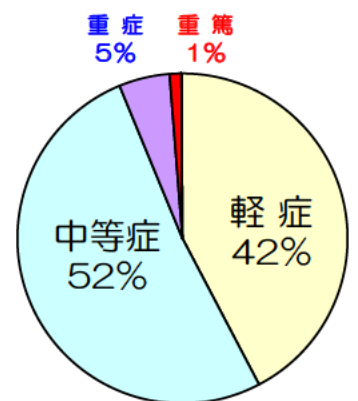
＜重症度＞

成人（19～64歳）の場合は、軽症が66%を占め、中等症よりも高いのに対し、高齢者（65歳以上）の場合は、中等症が52%と軽症よりも高く、年齢が上がると、重症化する傾向がうかがえました。

重症以上の搬送者は30人で、男19人、女11人と男性に多く、年齢は23～93歳で高齢者が17人（57%）でした。高齢者では重篤が1%を占めていました。



成人（19～64歳）



高齢者（65歳以上）